

JAPANESE A1 – HIGHER LEVEL – PAPER 2 JAPONAIS A1 – NIVEAU SUPÉRIEUR – ÉPREUVE 2 JAPONÉS A1 – NIVEL SUPERIOR – PRUEBA 2

Wednesday 21 November 2007 (morning) Mercredi 21 novembre 2007 (matin) Miércoles 21 de noviembre de 2007 (mañana)

2 hours / 2 heures / 2 horas

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.

次の問題から一つを選んで、エッセイ(小論文)を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した Part 3(ジャンル別の部門)の中の、少なくとも二作品に言及しなさい。なお、Part 3 の作品に加えて、Part 2(精読の部門)の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも Part 3の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. (a) 物語小説には同じ世代同士あるいは異なる世代間での葛藤がしばしば描かれます。それらの葛藤はどのように描かれ、また作品にどのような効果を与えていますか。例をあげて考えるところを述べなさい。

あるいは

(b) 多くの作品において、登場人物の心理は直接的にあるいは間接的に描写されています。登場人物の心理の描き方について、学習した作品から例をあげ、考えるところを述べなさい。

随筆・評論

2. (a) 随筆や評論では「わかりやすい文章を書くことが大切だ」という意見があります。そのために、筆者はどのような表現技法を用いていますか。あなたの学習した作品から例をあげ、考えるところを述べなさい。

あるいは

(b) あなたの学習した随筆や評論では、筆者は自然の美しさをどのように語っていますか。あなたの学習した作品の中から例をあげ、考えるところを述べなさい。

詩歌

3. (a) 学習した作品の中心となっているテーマが何かを考え、詩人がその中心テーマを表現するのにどのような技法を用い、その効果を高めているかについて、考えるところを述べなさい。

あるいは

(b) 詩歌には、抽象的なものを具体的なものにたとえた表現が多く見られます。 あなたの学習した作品の中から例をあげ、このような表現が作品の内容に 与える影響について、考えるところを述べなさい。

戯曲

4. (a) 長い台詞あるいは短い台詞は、作品にどのような影響や効果を与えていますか。あなたの学習した作品から例をあげて考えるところを述べなさい。

あるいは

(b) 時代を越えて鑑賞されてきた戯曲にはどのような特徴がありますか。学習 した作品から例をあげて考えるところを述べなさい。

一般的設問

5. (a) 主題をより効果的に表現するために、作者はどのような時代背景を設定していますか。学習した作品から例をあげて、時代背景の効果について考えるところを述べなさい。

あるいは

(b) あなたが学習した作品において、作者は偶然をどのように使い、作品のテーマを効果的に伝えていますか。例をあげて考えるところを述べなさい。

あるいは

(c) 文学作品の中では明・暗や静・動のような対比の表現や情景がよく描かれています。これらは作品の内容にどのように影響し、効果を与えていますか。学習した作品の中から例をあげて考えるところを述べなさい。

あるいは

(d) 文学作品の中では社会と個人の問題がよく扱われています。この問題が どのように描かれ、作品の中でどのように発展していますか。例をあげ て考えるところを述べなさい。